

会 報



シルバー旭川

(題字／石崎 閑雲)

発行所：公益社団法人 旭川市シルバー人材センター

〒070-0902 旭川市春光町3639番4 TEL (0166) 51-1600 FAX (0166) 55-2537 <http://www.asahikawa-silver.jp>

謹賀新年
2021年



東旭川豊田 (Photo by T.Okabe)

全国シルバー人材センター統一スローガン

いつまでも
働く喜び 無事故から

会員数（人）の動き

	男	女	合計
平成31年3月	618	267	885
令和2年 3月	576	254	830
令和2年10月	551	237	788

年頭ご挨拶



理事長
中島 哲夫

令和3年の新春をご家族の皆さんとともにご健勝にお迎えのことと、お喜び申し上げます。

昨年は会員皆さまのご支援・ご協力を賜り、一定の成果を確保することができ、心からお礼申し上げます。しかし皆さまもご承知の通り、新型コロナウイルスの感染が続き本市をはじめ全道・全国においても会員数・事業実績の落ち込みが激しくなってきています。このような状況は、今後とも続くものと覚悟しなければなりません。

また何よりも優先しなければならない安全面では、いくつかの物損加害事故はありました。会員皆さまのご努力により人身にかかる重篤事故は無く推移しており、深く感謝申し上げます。また会員皆さまの健康について、「自分の身体は自分が一番知っている」との信念で、新型コロナウイルスの感染に留意し、多少でも体調がすぐれない時は、勇気を持って休業されますよう切にお願いいたします。

現在の高齢者の労働環境は、「60歳～65歳」から「65歳～70歳」の雇用に、努力目標とは言えども企業が社会的責任として、果たさなければならない時代となりました。

これと並行して年金制度の改定も、歩調を合わせております。

高齢者の就労は、今後さらに多様な働き方が求められてくると考えます。これに応えられる受け皿としてシルバー人材センターの一層の努力が期待されています。



この一年のご多幸・ご健勝を祈念いたします。

令和3年度

公益社団法人旭川市シルバー人材センター

定時総会のご案内

【日時】令和3年5月27日(木)午後2時

【場所】旭川トーヨーホテル

(旭川市7条通7丁目)

◎新型コロナウイルスの感染拡大の状況を見ながら、開催の実施や方法・内容等に変更がある場合がございます。ご了承願います。

今年も何とぞよろしく
お願いいたします。

他	常務理事	監	監	理	理	理	理	理	理	理	理	副理事長	理事長
事務局職員一同	兼事務局長	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	佐藤	中島
佐藤勝	鎌田	坪沼	田辺	押村	小川	柏倉	西科	山内	高松	岡部	片山	石川	木林
	孝雄	一成	隆	幸雄	若雄	光	美代子	悦子	勝一	房江	玲子	佐藤啓爾	哲夫

謹賀新年

パソコン講座



パソコン講座を振り返って

講師 玉置 智善

明けましておめでとうございます。見えない「病原菌」の早い終息を願うものです。

そんな中で受講者の皆様は、熱心に勉強され、心からお礼申し上げます。

この講座は、平成20年4月に開講。11年の歳月を経過しました。振り返って、パソコンの機能の進化は早く、受講の皆様の機種もまちまちで、講座の進め方に苦労の連続でしたが、受講者の皆様のご理解とご協力を得ながら現在に至っております。

しかし、歳には嘘はつけません。書籍を読んでも頭に入らず、限界を感じ、講座を廃止することを決意しているところです。

11年の期間に、多くの方々にふれあい、ご教訓・ご指導をいただいたことに感謝し、紙面をお借りし、心からお礼申し上げます。



生き生き英語教室

講師 小川 雅美

この教室は、14年ほど前、数人のお年寄りがおしゃべりを楽しんでいた時、「英語を勉強したいね」ということで、早速教えてくれる人や場所を探し、スタートしたとか。

英語講座



私は、3代目の講師を依頼され、あっという間に10年目に突入。その間受講生は、出入りはあったが、20数名を維持してきた。このところコロナ騒ぎで減少。17名に。

みんな少しでも英語を聞いたり話したりできるようになりたいと、市内各方面から熱心に通い続けている。

授業は、①今、中学校で採用している教科書を使用し、基礎基本をしっかりと学び直し、②やさしい英語をみんなで一斉に、何度も繰り返し「聞き取り、話す活動」を中心に、③その上に身近なことや、最近のニュース等を話題にして、やさしい英会話に発展させていくように工夫している。

さらに留意することとして、①「プレッシャー」をかけないように、宿題なし、個人指名・挙手なし、テストなし、競争なし、②ユーモア、笑顔いっぱい、楽しい雰囲気を作り『わかりやすく、気楽な、楽しい授業作り』を心掛けている。

- 付記 ①入退会はいつでも可
- ②金曜日10時～11時半
- ③月謝1,500円
- ④申し込みはシルバー人材センター
(☎ 51-1600)

一度見学に来てください。

各地区のボランティア・研修活動及び旗波運動

昨年度は、各地区での活発なボランティア活動や創意工夫をした研修会の様子を報告する事ができました。しかし、新型コロナウィルスの感染拡大に伴い、今年度の各地区のボランティア活動及び研修会は、実施することができませんでした。また、例年行っております、護国神社前の「交通安全旗波運動」につきましても、今年度は中止とさせていただきました。早く、収まって、また皆で活動し、報告ができるように願っています。



かたくりの会の活動

今年度の「かたくりの会」の活動は、新型コロナウィルスの感染拡大により、集まる機会がありませんでした。

しかし、新型コロナウィルスの感染拡大のもとだからこそできることはないかと考え、ご家庭にある、未使用のあまっているマスク、未使用のマスク入れ、未使用の白いフェイスタオルの寄付を募ったところ、沢山の賛同を頂き、タオル100枚、マスク162枚を届けていた



だきました。

会員の手によって、マスクを手作りしていただいたり、ご寄付いただいたマスク等を、ラッピングしたりして、10月

12日グループホームに寄付させていただきました。施設の利用者の方々、職員の方々共々大変喜んでいただきました。

今回の活動に賛同いただき、マスク、タオル等をご寄付いただいた方々に深く感謝申し上げるとともに、ご報告と致します。ありがとうございました。

「かたくりの会」について

目的は、「女性会員の生きがいと充実を図り、研修と講習会を実施することにより会員の就業の場の拡大と推進を目的とする」となっております。

平成17年に「かたくりの会」として発足。

発足当時の会員の4割が女性会員が占めており、特に家事サービスは家庭の中に入り、人との関わりにストレスが多く、悩みを抱えている会員が多いところから、会員同士の横のつながりを持ち、話をし、楽しみの場としたいと願っています。



会員の声（丑年生まれ）

人生の回顧録

末広地区 33班 笹木 三男

人生を振り返ってみれば、終戦の時は8歳であった。田舎で育ったが、今でも鮮明に覚えている。アメリカの爆撃機（B29）が低空で10～13機通過。怖かった。いつも恐怖心を持っていた。田舎なので灯火管制はなかった。当時何処でも食糧難で、大変な思いをしたのを今でも脳裏をよぎる。私たちだけでなく、ほとんどの家庭も同じ暮らしだったように思う。

ふと思い返すと、あの頃が懐かしく思うのは何故だろう。苦労したことは忘れ難いが、楽しい思い出は忘れがちだ。時は過ぎてあれから75年。今まで大きな病気もせず、よく人生を生きながらえたと思う。第一の人生を無事終え、第2の人生（再就職）10年。艱難辛苦を経て無事に終わり肩の荷が降りた感じがした。



早いものでシルバー人材センターにお世話になって10数年、家でゴロゴロしていたら認知症になっていたかもしれない。体を適度に動かし、健康を維持できたのも、仕事に一因があると思っている。会員の皆さんに励まされ今日に至っている。大変有難く思っている。

周りには、矍鑠とした人が大勢いる。羨ましく思う。年齢を考えると、今が退会の潮時かと思っているが、会員の仲間にやめたらボケると励まされ、今日に至っている。シルバー人材のご指導により、今まで何の事故もなく今日に至っている。最後に、シルバー人材センターの皆様、会員の皆様のご多幸とご健康を衷心よりお祈り致します。

振り返って

中央地区 5班 河上 巧

シルバー人材センターに入って、早くも3年が経ちました。草取り、草刈り、冬囲い等、慣れない仕事で、大変な苦労をしている毎日です。体力には自信がありましたが、年々気力・体力が弱まってきたように感じます。先輩を見ていると、我々より元気に仕事をしているのでびっくりしています。特に、冬囲いの技術は、毎日が勉強です。早く技術を身につけ先輩に迷惑をかけないように頑張りたいと思います。

来年は丑年で前進の年と言われていますので、体力をつけて前進するしかないと思っています。

飲み会のない子年でしたが、丑年は飲み会ができますように願っています。

シルバーの会員になって

北星地区 23班 扇谷 和子

シルバーの会員になって、あと半年で6年になります。話題を見つけるのが苦手で、人になれるまであまり話ができない私が、約6年も続けられたのは、仕事先の方、一緒に仕事をする方が良い方ばかりで、恵まれていたからだと思います。

高齢の方、病気の方のところの仕事が主で、もし私がコロナにかかりうつしたらと、ビクビクしながらの年でした。

膝が痛く3ヶ月、肩が痛く半年と、痛み止めの薬を飲みながらの仕事でしたが、なんとか乗り越えることができ、もう少し仕事を続けられるかなと思うこの頃です。これからもよろしくお願いします。

丑年生まれ

春光台地区29班 坂口 清吉

昭和、平成、令和と令和3年で84歳。平均年齢を超えて長生きした自分は人生のもうけものと日頃考えて生きております。84年も生きて、過去のいろいろなことが走馬燈のように思い出されます。

職業柄いろいろな地域に転勤し、そこで会う人々との出会いでいろいろなことを経験させてもらいました。今では思い出すと懐かしいものばかりです。

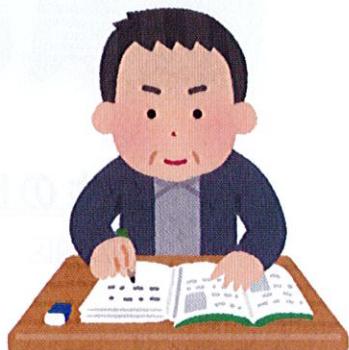
年齢を重ねるに従い、筋力・気力・記憶力・忍耐力等の衰えが来ているのに、若い時のようにできると勘違いして動き回り叱られることが多くなってきました。退職して24年いろいろな職場で尊い経験をさせてもらい退屈することなく過ごさせてもらったのも良かったのかなとも思います。

シルバー会員になって、頂いた仕事は、私にとって大勢の方々と触れ合うことができ、掛け替えのないことです。また、2017年（平成29年）、永年勤続者表彰を受けるなど私にとっては身にあまるものでした。

高齢により草刈りなどの仕事が困難になってきた時、デイサービスのレクリエーションの行事の一コマで脳トレ（算数・国語）の仕事を頂いて、利用者の皆さんと共に楽しくさせていただくことになりました。脳トレの問題作りには難易をとりませて利用者の皆さんのがたりかかりやすいように工夫することに苦労しております。利用者のさんは、80歳前後で人生経験の豊かな人ばかりで、人生の生き方など教えてもらうことがたくさんあります。

年齢と共に体も脳も衰えが進み、そろそろ引退を考えておりますが、スタッフの皆さんから体の続く限り来て欲しいとのことで、健康年齢が許す限り頑張ってみたいと思います。

今は経験したくない、高齢者に重症化しやすい新型コロナウイルスの感染予防対策の毎日です。一日も早くコロナ禍から抜け出することを念じております。



楽しく働く喜びと趣味

末広地区 31班 佐々木 幸子

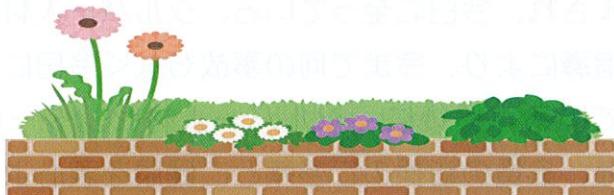
25年間楽しく働いたパートの仕事を、定年まで勤め、ひと休み。

でも、体を動かすことが好きで、何か仕事がないかと思っていた時、シルバーの仕事に出会い、65歳で会員になり、もうすぐ7年目になります。

夏は趣味の園芸で玄関前と裏の庭に花を咲かせ、主人の手作りの額縁やプランコの飾りにするのが、楽しみの一つです。

健康が第一で、シルバーの仕事を主人共々続けられたら偉せです。

シルバー会員の少し先輩の主人と共に楽しく働く喜びに感謝・感謝しつつ、コロナにも負けず、早く終息することを願っております。



いつの間にかシルバー世代に

西神楽地区 41班 細木 和比古

幼い頃の私は、泣き虫で不器用だった。何をしても要領が分からず難儀をしたものであった。人の倍の時間を使って、ようやくできる頃には、周りの人はどこかに行っているか、別のことについて移り、私はのけ者になった。

一人前になれる力が欲しいと思い続け、中学の頃には少しは人並みに近づいた。高校に入ると周りの者が大人びて見え、同じレベルになると懸命になった。それができるだけの体力と気力がある青春時代だった。

そんな私を努力家と誤解した級友が、学級委員になるように勧めてきた。私にとってそれは面倒なことであり、不器用さからも不可能なことに思え、必死に辞退したのだが結局押し切られ。生活委員なるものにさせられてしまった。なった以上はさぼる訳にも行かないが、何をしたものが見当も付かない。とにかくクラスの誰彼かまわず意見を聞いてみたり、何かクラスに不都合なことが起きれば、その調整をしてみるという、途方もないことをしてみた。

旨くいく事は殆どなかったが、度胸とファイトは人一倍になり、後の社会人になってからも大いに役に立った。特に人との対話が平気になったと言うより、楽しくなったのである。

さて、そのような気力に満ちあふれていた青年だと思っているうちに、自分がもはや体力の衰えたシルバー世代になっていた。時代と時間の移り変わりの認識に関しても不器用だったのである。

シルバー人材センターに登録すると、少し前まで駐車場の整理員をしていて、その駐車場が閉鎖されてしまったのを知っているかのように、常盤公園の駐車場の仕事を紹介して下さいました。ここで、同僚やお客さんと多くのふれ合いがあり、楽しく有意義な経験をさせていただきました。大変感謝すると共に、それを気力に次の人生を元気に暮らしています。

「次の干支を迎えるれば…」

緑が丘地区 40班 野寺 悟

私がシルバー人材センターの会員になったのは、2014（平成26）年5月でした。以来6年半ほど、いろいろな仕事をあっせんしていただき、何とか大過なく現在に至っており、人生で6巡目の干支の年を迎えようとしています。

振り返ると、私は40歳半ばに業務研修の一つで「ライフプランセミナー」を受けたことがあります。そのプランづくりは、まず自分の死亡年齢を決めて、そこから5年刻みで年齢を逆算し、その5年毎に何をするかを考えるというものでした。私は、自分の没年齢を70歳としました。その理由は、父母ともに癌を患つて癌の家系かもと考え、そして父が70歳前に亡くなっていたからでした。しかし実際、自分は退職して還暦を無事に迎え、更に気付けば古希も過ぎました。この間、幸いにも大病や怪我もせずに、それなりに元気に過ごせていて、かつての人生プランは、まあ外れているように思います。

さて、会員になってから依頼されたお仕事は、極力お受けしようとやってきました。ただ、さすがに7月、8月頃の草取りなどは、正直なところ身体にしんどく感じる時もあります。しかし、依頼主様のお宅で作業の見込みをお話しして、その段取りでほぼ作業を終えたときは、大いに達成感を感じます。また、作業終了後に

感謝の言葉をいただくと、より嬉しく励みになります。思うに、こうしたことが刺激になって、今の生活ができているのではと感じています。この先、このような生活を送つて行けて、結果として次の干支の年を迎えるればいいかな、と思うこの頃です。



人生の楽しみと責任

東旭川地区 16班 石井 満

今春、勤めていた職場を引退し人材センターの一員となりました。外遊びなど趣味の多い私は、その費用ぐらい自分でと思ったものなのかなが思うようにはいきませんでしたが、友人からの情報で人材センターにお世話になることができました。

趣味と家計への貢献、それからの時間の配分など、人材センターは私にとって誠に都合の良い仕事先であり、喜んでおります。また、私にとってだけでなく、多くの人材センターの仕事が、私以上の高齢者の皆様の手助けとなっていること、社会への貢献となっていることを大変うれしく思っています。

まだまだ気持ちと体の若い（と思っている）私は、これから的人生の楽しみと家族への責任を少しでも果たしていくため、人材センターの皆さんに感謝しつつ誠実に頑張っていきたいと思っております。

今思うこと

永山地区 51班 千葉 秀一

シルバーの会員となって5年が経ち、今では年中仕事があり、充実した日々を送ることができ大変喜んでおります。定年退職後は、趣味の家庭菜園をしながらのんびりと暮らしていました。そんな生活の中、暴飲暴食がたり、肥満と高血圧症になり体の動きが悪く、すぐに息が上がるようになりました。それで運動不足解消になればと思いシルバーに入ったのです。最初仕事は大変でしたが、今は体の動きも良くなり、体重も減少し、血压も安定し薬代が下がり良いことづくしです。更に、お客様から「綺麗になった。体が動かなくなり来てもらって良かった。次もお願いします。」等喜びの声を聞くたび自分自身も喜びいっぱいです。これからも、

ボケ防止のため頭を使い、身体を使い、会話に努め、大好きなビールを飲めるように頑張っていきたいと思っています。

健康で暮らそう

中央地区 2班 磯村 航里

私の現況について。10年ほど前から1ヶ月平均にして1日当たり、2万歩超の徒歩をしており、速歩徒歩の中で我流ですが腕、腰、足などの体操をして、通りすがりの人々などと挨拶をするうちに友人仲間も多くなりました。

5年ほど前から、70坪ほどの畠で野菜などを栽培。コンビニ、会社など近く道路沿いのため通りがかりの人達などから、いろいろと指導を受け、生きがいを感じています。

病院の健康診断での体年齢は今年も60歳代の前半とのことで、歳月は過ぎていますが私の身体は歳を取っていないようです。



今まで、病気風邪などに掛かったことがなく、「強健な体」と先生の言葉。薬などは無縁です。

挑戦しようと励んでいます。

シルバーの皆さん。それぞれが独自の方法で「徒歩」を実践し、いろいろな方々と接し、にこやかに若々しく暮らしましょう。

健康維持のためにも何事にも挑戦。悲観は禁物。健康が一番。頑張りましょう。



北海道に戻って

神楽岡地区 38班 中垣 博美

あけまして、おめでとうございます。

家族の転勤で北海道に戻り、空の広さと、空気と水のおいしさを再発見。次へと思ったときに、人材センターを知りました。

研修を受け、周りの人に助けられながら、万歳三唱で終了。遠く離れて暮らす親と同年代の所へ伺い、立ち居振る舞いから親を思い多くのことを学ぶことができました。仕事の問題点など、職員の人々に教えてられ助けられながら無事勤めることが多々ありました。

私の趣味は旅行。自由に国内外へ出かけられる日が来ることを願っています。体力のあるうちに・・・。

ランドセル

せおってまごは

かめとなり

人生を振り返って

神居地区 43班 真岩 悟

私はシルバー人材センターにお世話になり、5～6年になり、最近の仕事では冬囲い、剪定など初めての仕事ばかりです。今の自分、人生においていい勉強になっております。

最近、筋力を始め気力、記憶力、体力、忍耐力等、体力のおとろえが気になっております。

だが、老化は誰も避けられない現象です。日々の努力と工夫で遅らせる事ができると思います。これから的人生の目標を、学ぶ・働く・楽しむの気持ちをしっかりともち、頭、足腰を使い丈夫な体を作りたいと思います。

自分の気持ちは、シルバーにて一年でも永く仕事をしていきたいと思っています。

今まで、いろいろありがとうございます。

感謝しております。これからもよろしくお願ひ申し上げます。

私の人生の物語

忠和地区 47班 杉山 彦治

私の人生の物語をお知らせします。昭和と平成と令和の3つの年代を生き抜くことができ、長生きして現在もシルバー人材センターの職員の皆々様のおかげで、児童遊園の管理と草刈りの仕事をいただいている。心から感謝申し上げます。ありがとうございます。

私は田舎育ちで16歳から23歳まで農業のお手伝いをしていました。24歳から会社勤めを44年間勤め、定年後は平成12年9月にシルバーの会員になり、令和2年で足掛け21年間です。これからもよろしくお願い申し上げます。

私の健康法は、毎日一日三食軽く食事をすることです。朝は、ナットウ、ニンニクみそ、夜は缶ビール500㎖1本です。タバコはのまない。これが私の健康法です。

私の趣味は、春山菜採り、フキ・ワラビ、秋はラクヨウキノコと10月の雪下のキノコ採り。6月から9月まで化石とり。また9月はサケとヤマメ釣りです。

会員の皆々様、人生100年時代で一人ひとり健康法を考えてシルバー人材の仕事をしましょ。

シルバー(シルバ)隊へのお問い合わせ



先月号で、リングブル(ブルトップ)の収集のお願いをしたところです。沢山の方々に事務所を訪れるたびに、リングブルをもって来て頂きました。まだまだ集めております。今後とも、よろしくご協力お願ひいたします。



シルバー人として

末広地区 33班 柴田 義明

このコロナ流行時において、仕事があるということは本当に感謝しなければいけません。

また、仕事ができることは、自分が健康であることと世の中の為に少しは役に立っていることだと思います。

したがって、心と体の健康を維持するためには、色々なことで新しいことに挑戦して、前向きに生きていくことが大切と思います。

その毎日の実行の内容に当たっては、個人それぞれ違うと思いますが、新しい目標を持って一つ一つ実行して、ぜひ有意義な人生を送るべき努力をする事が大切と思います。

そして、シルバー等の仲間と共に、悩み、苦しみ、喜び等を共有しつつ、仲良し同年代として社会に貢献していくべき人生を送れると思っています。

シルバーありがとう。感謝です。

団塊の世代です。

縁が丘地区 40班 山内 悅子

昭和22年から24年に生まれた私達は、昔、「金の卵」と呼ばれていました。

それが、何時の間にか、目障りなあの世代とか、団塊とか言われるようになりました。

人口のかたまりだそうです。

何かにつけて、高齢人口が多すぎると…。だけど、そんな事を言われる筋合いは無いのです。

皆さん、シルバーだからこそ誰にも負けないパワーを持っています。

生かされているのですから、誇りを持って何かをしていてもいいんじゃないの?と思います。

躊躇して転ばないように、高齢である事を自覚して歩き続けたいと考えている毎日です。

以前、副総理が言っていたように、「うだうだ」しないよう気を付けて、燐銀が目標ですね。

お世話になっています皆様に感謝です。

自分らしく生きる

春光地区 27班 村田 秀樹

定年してから、早くも17年が過ぎました。シルバー人材センターにお世話になり、6年の月日が流れました。今年「生きる」という言葉に実際に多くの意味・内容が含まれているという事に気づきました。ある先生の言葉ですが「1、ひたすらに生きる」「2、たくみに生きる」「3、わきまえて生きる」「4、よく生きる」とあります。

中でも「わきまえて生きる」生き方とは、他との関係、つまり集団における人間関係、あるいは環境との関わりのなかで共に生きる「共生」の姿であると思います。「よく生きる」とは、状況を判断し、単なる知識ではなく、経験をもとに知恵によって洞察し、感性を豊かにし、感動を持って生きる姿だと思います。自分の気持ちを大切にして自分に忠実に生きること。自分から進んで積極的に行動すること。自分だけのことではなく、誰かの為に少しでも役に立つ行為は、心に潤いを与え、お互いに清々しい気持ちしてくれます。余命何年、何ヶ月、何時間、何分、何秒か判りませんが、自分らしく生きていきたいと思っています。

おわりに、会員の皆様シルバー人材センターの職員の皆様のご健康とご多幸を祈念いたします。

利用者様からのお礼のお手紙

先日「カエデ」の剪定をして頂いた
ものです。

○○さんという方が来ててくれて、
早く丁寧に仕上げてくれました。
近所の人や通りがかりの方が「芸術
的な剪定だね」とながめて行きます。
本当にありがとうございました。
○○さんの住所がわからぬので、
感謝していたことをお伝え下さい。
○○さんとセンターに厚くお礼申し
上げます。

先日「カエデ」の剪定をして頂いた

身体と「孫」の為に

東旭川地区 16班 佐藤 哲雄

当センターで仕事を、紹介して頂く様になって今年で「10年目」です。

事務の方々には、ご迷惑をお掛けし大変お世話になっております。

前職同様周りの方々を手助けする仕事で、個人的には気楽に働けます。

現在のところ、元気に仕事にも向かえますし2度にした食事も非常に美味しく頂けます。

そんな私には、小2を筆頭にした「6人の孫」が居ます。

2人の息子は、すでに別生計で独立していますが、お小使いの少ない「6人の孫」は親の目を掠めての“プレゼント”を期待をしているようです。

「親」に対する“希”とは違った孫達の期待にどんな形でこたえられるか解りませんが体力が続く限り頑張ります。

「自分自身の身体」の為にも、“痛み” “辛さ” “だるさ”がない限り頑張りを継続！！

“何年”なのか “何力月”なのかは解りませんが、1日でも永く作業を続ける覚悟です。

長いお付き合いをお願い致します。

追伸→分配金の大半は趣味「ゴルフ・パチンコ」に消えています。

生涯現役

北星地区 25班 升田 博

定年が近づいてきた50歳頃、1度目の決心をしました。54歳で定年退職した後の再就職先は公園緑地協会でした。

思いは実現しました。再就職先でも定年制があり、当時は60歳、現在は70歳くらいまでの雇用がなされているようです。

58歳の時、「生涯現役」を目指し、通信教育の講座で「庭園管理師」の資格を修得し、その後に2度目の決心をしました。

将来は「シルバー人材センター」で仕事をしよう。

60歳を過ぎると人材センターで働いている友人から、たびたび入会の誘いがあり、数年後には入会する約束をしました。

愛車の「オーパー」から軽トラックに乗り替え、仕事に必要な器資材を購入。準備万全にして3年前に入会し、班の仲間と「安全第一」をモットーとして、各種作業にいそしんでいます。

現在は体力、気力の向上をはかり、7回目となる次回の年男を目指し邁進中。

こまめな健康診断が

豊岡地区 11班 根本 政幸

病院通いをした事がなく、健康だと過信していました。定年退職する2年前に健康診断した時には、異常なしと言われました。定年になってからシルバーの会員となり、最高の指導者に巡り会いました。除草、草刈りと。依頼者様からの依頼された除草作業では、一本も残す事なく終わらせた時の喜びの笑顔が忘れられません。

1年後に、また同じ病院で健康診断を受けた時は、以前と同じ先生ではありませんでした。

検診したところ、ステージ3の大腸ガンでした。担当医師に「このガンは5年以上前からある。」と言われました。ポリープが2センチで、リンパに達していました。全回受けたのは、誤診だったようです。入院、手術、抗がん剤治療通院と回復しました。現在は、学校の施設管理をしています。

小学生から70才以上の方がスポーツなどで利用されています。



コロナが感染しないよう、衛生面でこまめに消毒するよう呼びかけている。

冬場の感染を乗り切りたいと思います。

元気な…

春光地区 26班 西谷内 久三

働くことに夢

永山地区 49班 野村 幸雄

定年退職後、夢だった甲子園の年間シート席を購入し、日々六甲おろしを歌いまくる。

その後、公民館での再就職。年齢制限のため5年目で退職。保護司の仲間から「人材センターに相談してみては」という声かけがあり、説明会に参加。偶然その日に今の体育館管理指導員のお話があり、即決。相棒にも恵まれ、利用者や子ども達の明るい挨拶・笑顔に接し、ほどよい生活リズムを堪能。何よりも、「元気な間は年齢に関係なく何時までも」という心温かい言葉に感謝し、心地よく勤務。

今は、札幌ドームでの阪神戦と年に一度の甲子園での観戦が生き甲斐。娘から「元気な内は毎年連れて行くよ」と経費の支援もあり、毎年6月に家族で思い出旅行。(各地で健康と阪神の必勝祈願。今年はコロナで断念)

元気でいれば、大体のことは「やれる！」

シルバー人材センターにお世話になって數十年になります。過去を振り返ってみると、当初は、幼稚園で可愛い園児と会える日々の中で、数々の行事を手伝いながら、菜園の種蒔きや収穫等園児と共に過ごしました。また、家庭の草取りや庭木の剪定などを始め、苦労の末に終了した庭を見て満足することと、お客様に喜んでいただけることを心がけて、仕事をすることが大切だと思っています。

作業中の怪我と通勤途中の事故に気をつけています。夜、外出する時は明るい服装と夜光反射材を身につけることで、事故を避けられことがあります。自分も含めて気をつけなければなりません。



安全就業の推進

令和2年度 障害・賠償事故（11月現在）

1. 障害事故 4件

- ・伐採作業中の転倒怪我 1件
- ・草刈、除草中の蜂に刺された 3件

2. 賠償事故 7件

- ・草刈作業中 車のガラス破損 3件
- ・草刈、除草作業中 散水栓破損 1件
- ・草刈作業中 フェンス破損 1件
- ・大工作業中 石膏ボード破損 1件
- ・伐採作業中 フェンス破損 1件

就業前の安全確認を厳重に。

事故は思わぬところで起こります。原因等を確認しながら、慣れや慢心は、要注意です。

ボランティア会員制度

前号でもお知らせしました「ボランティア会員制度」についてです。

ボランティア会員とは、正会員として5年以上在籍された方で、今までの経験を活かし、センターのいろいろな行事への参加・スローガン等募集への参加・会員募集等へのセンターのPR



のためのお手伝いをいたたく会員さんとなります。ボランティア会員として、是非センターへのご協力ををお願いいたします。

トラブルを防止するために

一人ひとりが責任ある行動を!

～就業はセンターの規定にそって～

直接仕事は引き受けない！！

会員が、発注者から直接受注し、仕事が終わった後、発注者からその場で報酬を受け取るケースです。

事務局は、発注者から会員に適した仕事を請負・委任の形式で引き受けます。その後、事務局から会員に提供しその会員が就業するという手順になっています。会員が発注者から直接受注した場合、

- ①万が一、事故で相手に損害を与えたり自分自身が怪我をした場合でも、シルバー人材センターで受託した仕事でないことから保険の適用とならない。
- ②相手から、会員の行った仕事に関連した苦情がセンターに寄せられた場合でも、センターとして責任がとれない。

ということになります。

また、事後報告という形で会員から事務局に「就業報告書」が提出されてくる場合も、上記と同様の扱いとなるので注意してください。

ですから、会員が直接就業依頼を受けた場合には、作業前に会員からシルバー人材センターへ連絡してもらうことが大切です。

直接仕事を引き受けることは、絶対に慎んでください！

会員の一人一人が、組織の一員となって運営しているのが「シルバー人材センター」です。

「このくらいなら許されるだろう。」「自分一人くらいなら、大丈夫だろう。」などという安易な行為が、会員や事務局に迷惑をかけることになるということをしっかり心に留めておいてください。

配分金には消費税が含まれています

センターでは、就業に関する発注者さんへの請求は内税方式で行っております。

発注者さんへの請求の内訳は、「会員さんの就業に対する配分金」「一定の基準により定められた交通費」「配分金に対する定められた事務費および作業に対してかかった材料費」となっております。これらもすべて内税として消費税を含んだ金額となっております。

センターでは、納税業者としてこれらの収入に対して税務署に消費税を納付しております。

会員さんも、同様に消費税法上では、「事業者」となっておりますので、納税の義務が生じます。ただし、基準期間内の課税売上高（配分金の証明額）が、1000万円以下の場合は、免税となります。

就業により発生する配分金にも消費税が含まれています。

なお、令和5年10月1日から「インボイス制度」という制度が導入される予定です。この制度につきましては、施行された時点で、詳しくご連絡いたします。

一緒に活動する仲間を増やそう!!

ご紹介ください

2020年度!応援します!! あなたの人生マラソン。

スタートラインは

働くことで
社会貢献&健康促進!
そして
副収入!!

60歳!

まだまだ人様のお役に立てるシルバー!!

まだまだ元気なシルバー!!

まだまだ経験を生かせるシルバー!!

経験豊富なシルバー!!

私たちも、仲間を増やし全国目標100万人達成の取り組みに頑張りましょう!!

◎ お近くに概ね60歳以上の方で、今まで培った経験や知識、技能を生かしたいという方はいませんか?

是非、事務局へお知らせください。必要に応じ、事務局よりお仕事等の説明をいたします。

また、ご紹介いただいた会員の方には、お礼を用意しております。



令和3年度の配分金支払日

配分金支払日は、就業月の翌月25日です。
但し、25日が休業日の場合は翌営業日となります。

年	就業月	支払日	配分明細表発送日
令和2年 (2020)	12月分	1月25日(月)	2月25日(木) 発送予定
	1月分	2月25日(木)	
	2月分	3月25日(木)	4月26日(月) 発送予定
	3月分	4月26日(月)	
	4月分	5月25日(火)	6月25日(金) 発送予定
	5月分	6月25日(金)	
	6月分	7月26日(月)	8月25日(水) 発送予定
	7月分	8月25日(水)	
	8月分	9月27日(月)	10月25日(月) 発送予定
	9月分	10月25日(月)	
令和3年 (2021)	10月分	11月25日(木)	12月27日(月)
	11月分	12月27日(月)	発送予定
	12月分	1月25日(火)	2月25日(金) 発送予定
	1月分	2月25日(金)	
令和4年 (2022)	2月分	3月25日(金)	4月25日(月) 発送予定
	3月分	4月25日(月)	

配分金に関する確定申告について

シルバー人材センターで得た「配分金」は、所得税法では「雑所得」として取り扱われます。その上で、課税対象者となると思われる会員の方は、各自において最寄りの税務署等に申告が必要となります。

その際に、必要な令和2年度分「配分金支払い証明書」を事務所で発行しますので、希望の方は、ご連絡ください。

なお、「配分金」については、特別控除が認められています。また、計算方法は年金額や年齢などの各自の状況によって違いますので、関係方面にお問い合わせください。



緊急時の連絡先

◎事務所休業日の緊急連絡用電話です。

次の要件に限定した連絡です

- 事務所が休みのとき、就業中に事故等が発生した場合。
- 平日の9時～17時以外の時間帯
- 土曜、日曜、祝祭日、年末年始、6月5日（護国神社祭）、8月15日（お盆）など



事務局長 070-5603-6494

事務局次長 070-5601-4398

事務所稼働中は、電源を切っている場合があります。

※ 通常の業務連絡には使用しないようお願いいたします！



◎事務所稼働日

事務所が稼働している場合は、事務所へ連絡願います。

- 月～金の平日（9時～17時）

シルバー事務所 51-1600

新型コロナウイルス感染対策

①手洗い

正しい手の洗い方

手洗いの前に

・爪は短く切っておきましょう 一時計や指輪は外しておきましょう



流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこります。



手の甲をのばすようにこります。



指先・爪の間を念入りにこります。



指の間を洗います。



親指と手のひらをねじり洗います。



手首も忘れずに洗います。

②咳エチケット

3つの咳エチケット

電車や職場、学校など人が集まるところをやろう



マスクを着用する（口・鼻を覆う） ティッシュ・ハンカチで口・鼻を覆う 袖で口・鼻を覆う



何もせずに咳やくしゃみをする

正しいマスクの着用



① 鼻と口の両方を確実に覆う ② ゴムひもを耳にかける ③ 隙間がないよう鼻まで覆う



咳やくしゃみを手でおさえる

日常的に身につけている布マスクには、大きな役割が二つあります。一つは予防することですが、もう一つの大きな役割は、「人に感染させない」ということです。お客様を相手にすることが多い私達は、常に「もしかしたら自分が」という気持ちで、「人に感染させない」マスクの着用をしましょう。

公益社団法人旭川市シルバー人材センター

賛助会員**今年もよろしくお願ひ申し上げます**

令和2年12月現在

	会 社 名		会 社 名
1	(株)北海道銀行旭川支店	13	有光農機旭川販売(株)
2	旭川ガス(株)	14	(有)かとう印刷
3	旭川計量器(株)	15	旭川トヨタ自動車(株)
4	旭川信用金庫北星支店	16	旭川トヨペット(株)
5	日本ハム北海道ファクトリー(株)	17	(株)道北アークス
6	旭川信用金庫	18	(有)仏壇駒形屋
7	新谷建設(株)	19	旭陽電機(株)
8	旭印旭川中央青果(株)	20	(株)北海道フェンス工業旭川
9	北海道護国神社	21	山室繊維(株)
10	(株)あいわプリント	22	(株)トヨタレンタリース(旭川)
11	(株)アサミツ商販	23	(株)只石組
12	(有)三省堂印刷工業社		

就業相談日のご案内

「就業に関する相談日」を開設しております。

就業に関する相談のある方は、お気軽にお申し込みいただき、センターまでお越しください。時間等の調整のため事前にお電話をお願いいたします。

- ◎ 日時：毎月の第3木曜日 10:00～14:00
- ◎ 場所：センター事務局

**個人情報の保護**

- ・お客様の氏名
- ・お客様の連絡先（住所・電話）
- ・お客様の家族構成
- ・お客様の年齢
- ・その他 お客様の情報

これらは「個人情報の保護に関する法律」に基づき、第三者へ伝えてはいけません。会員同士の情報の交換の場合も、十分注意して下さい。今までの習慣で何気なくついついということもあります。法的には問題に発展する場合もあり得ますので、十分に気を付けましょう。

【編集後記】

令和3年1月号を皆様にお届けいたします。今回は、「会員の声」への応募もたくさんの方々からいただきました。例年になく多くの方々のお話を掲載することができ、うれしく思っております。新型コロナウィルスの感染拡大が続く中、大好きなカラオケや旅行なども自粛しなければならない状況です。また、社会的にも雇用の不安、修学の不安なども大きく報道されています。とにかく、手洗い・うがいを励行し、新型コロナウィルスに感染しないよう、過ごしたいものです。

=編集委員＝

岡部 正（編集委員）

近藤 初美（編集委員）

木林 啓爾（担当理事）

沼田 治美（事務局）

